

年に7回、市民しんぶん(区版)に挟み込んで配布しています!

# 京都市会だより 第140号

令和6年(2024年)12月15日発行  
京都市印刷物 第066033号



京都市会 検索 Facebook follow me! 京都市会YouTubeチャンネル  
発行/京都市会 編集/京都市会事務局 〒604-8571 京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町488番地 TEL. 075(222)3697 FAX. 075(222)3713



## 9月市会後半の報告

政令指定都市で初の議員提案

# 議員提案により「ケアラーに対する支援の推進に関する条例」ができました!!

～ケアラーを社会全体で支え、全てのケアラーが安心して、自分らしく、希望を持って暮らせる社会を目指して～

京都市会では議員提案による条例制定を目指し、令和6年5月から各会派の代表者で構成するプロジェクトチームを設置し、議会一体となって取組を進めてきました。

11月6日の本会議で、ケアラー支援を行うに当たっての理念、市の責務、基本的施策などを定めた「ケアラーに対する支援の推進に関する条例」を、**全議員の共同提案、全会一致により可決**しました。



▲正副議長、プロジェクトチームと京都ケアラーネットの皆様

### ケアラーって?

高齢、身体上または精神上的の障害、疾病、使用する言語などにより援助を必要とする家族や友人、身近な人を無償でケアする人のことだよ。



**当事者や関係者、市民の皆様とともにつくりあげたよ!**  
条例の検討過程では、ケアラー当事者や関係者から意見聴取・意見募集を行ったほか、パブリックコメントを実施して多くの方の声をお聞きし、寄せられた600件以上のご意見を踏まえ、皆様の思いを反映した条例案を作成したよ!  
皆様からのご意見はホームページで紹介しているので、ぜひご覧ください!



▲提案説明の様子(プロジェクトチーム座長)



▲プロジェクトチーム会議の様子

## 条例の主なポイント

- 前文では、京都ならではの先駆的なケアに関するこれまでの取組を踏まえ、全てのケアラーが自分らしく生きることができる社会の実現を目指すという決意を掲げています。
- 「ケア」は、誰もが関わり得るもので、社会を支える必要不可欠な営みであることから、その重要性をしっかりと認識するために「ケア」という言葉そのものを明記しています。
- ヤングケアラーや若者ケアラーに関して、成長・発達の過程や進学・就職など人生の重要な移行期にあることを考慮し、学校等の役割や、状況の変化に応じた切れ目ない支援について定めています。
- 潜在的なケアラーに自身がケアラーの役割を担っていることへの気づきを促すことで適切な支援につなげるとともに、年齢や日常で使用する言語などのケアラーの多様性に配慮した情報の発信を行うこととしています。
- ケアラー支援の推進に当たって、計画を策定し、ケアラー当事者やその関係者の意見を聞くための協議の場を設置することとしています。
- ケアラー支援に関する施策を実施するために必要な財政上の措置を講ずることとしています。

※詳細は京都市会ホームページ、リーフレットをご覧ください。



◀京都市会ホームページ (条例の制定に向けた取組のページ)

リーフレットは区役所、支所等で配架しているよ!



その他、令和5年度決算等についても審議を行いました。

議論の内容等については、2面をご覧ください!



# 令和5年度 決算を認定!

令和5年度決算(一般会計)は、公債償還基金(市の借金返済のために積み立てている基金)を計画外に取り崩すなどの特別の財源対策を実施せず、88億円の黒字となりましたが、引き続き緊張感を持った財政運営が必要です。令和7年度予算の編成に向けて、徹底的に議論しました。ここでは議論の一部をご紹介します。



## 決算全般

- 何もしなければ財政破綻すると報道された数年後に、過去最大の88億円の黒字となり、本市財政はどうなっているのかというのが市民の実感である。市民に対し、決算や本市財政をどのように分かりやすく伝えるのか。
- 市長は前市長の行財政改革を未来に責任を持つ改革と高く評価しているが、市民負担を増やしたことが妥当という判断は再考すべきである。市民サービスを復元すべき。

## 子ども若者育成支援

- 民間保育所等での処遇改善を困難にしている補助上限の課題を分析し、制度改正を行うべき。
- 市民が異変に気付いた際にためらいなく通報をすることができるような仕組みづくりと、更なる児童虐待対策の周知啓発に取り組むべき。



## 防災危機管理

- 要配慮者に係る個別避難計画とマイ・タイムラインを併せて、周知啓発する必要がある。
- 避難所の収容人数の算定に当たっては、通路や支援物資の保管スペースを含めるべきではない。

## 商工振興

- 経済団体や企業との連携を進め、経済と社会に活力を生むスタートアップ支援や、本市全体の活力向上につなげるべき。
- 生産性向上のための環境整備を行う前に、中小・小規模事業者が賃上げできる環境づくりを支援する必要がある。



## 交通事業

- 担い手不足の課題解決に向け、全庁で連携して取り組む必要がある。
- 混雑している系統や観光シーズンにおいて、通学途中の小中学生や子連れ世帯、高齢者に対して市バスの市民優先乗車を試験的に実施する考えはあるか。



### 令和5年度決算(歳出)

一般会計	特別会計	公営企業会計
9,548億円	6,001億円	2,306億円

**合計 1兆7,856億円**

※億円未満を端数処理しているため、合計は一致しない。

### 決算審議の様子を動画でご覧いただけます!

10月8日~11日  
決算特別委員会  
(局別質疑)

事業の担当局ごとに詳細な質疑を実施



10月30日・31日  
決算特別委員会  
(総括質疑)

審査の総仕上げとして、市長等に対して一問一答で質疑を実施



▲10月30日



▲10月31日

11月6日  
本会議

令和5年度  
決算等を議決



## 第19回世界歴史都市会議(リュブリャナ市)及び姉妹都市ザグレブ市への訪問

11月12日から14日にかけて、リュブリャナ市(スロベニア共和国)で開催された世界歴史都市会議に、西村議長を含む市議員6名が代表団として参加しました。

会議では、「持続可能な都市モビリティによる活気ある歩きやすい市街地づくり」をテーマに、参加各都市からの取組発表や、意見交換などが行われました。閉会式では「リュブリャナ宣言」が採択され、文化遺産の保護、持続可能な都市開発、文化交流と協力等に共に取り組むことが発表され、西村議長も署名しました。

また、京都市会として、リュブリャナ市議会議員等と交通政策等について意見交換を行いました。

そのほか、姉妹都市ザグレブ市(クロアチア共和国)にある、在クロアチア日本国大使館やザグレブ市役所を表敬訪問しました。市役所では、市長及び同市市議会議員等と意見交換を行い、今後両市間で一層交流を深めていくことを確認しました。



▲「リュブリャナ宣言」への署名



▲リュブリャナ市議会等との意見交換



▲ザグレブ市長及び同市議会等との意見交換



# 常任委員会のしごと

令和6年 4月～10月の動き

主な活動内容

- 審査** 本会議で審査を委ねられた議案や、市民の皆様からの要望である請願・陳情を審査する。
- 報告聴取** 市の仕事について報告を聴取し、質疑や議論を行う。
- 一般質問** 担当分野全般にわたり、現状や将来に向けての方針の確認、政策提案等を行う。
- 他都市調査** 他都市の先進的な事例や特色ある取組を調査する。
- 実地視察** 主に市内の施設等の現状を把握する。

## 常任委員会とは？

- 1 議員が分野別のグループに分かれて、市の仕事について、専門的に議論を行うために設置している。
- 2 1年を通じて、委員会ごとに毎月2回程度、会議や調査を行っている。

様々な活動のうち、今回は「報告聴取」について紹介します。



## 総務消防委員会 (おんづか功委員長)



議論の詳細はこちら。



### ①次期総合計画の策定に向けた基礎調査の結果(5/13)

報告聴取

「京都市基本構想」及び「京都市基本計画」並びに「各区基本計画」が、令和7年12月に終期を迎えることから実施された、総合計画の点検と次期総合計画の在り方検討に係る基礎調査の結果について、議論しました。

### ②市政の点検結果(9/26)

市民対話会議や特別顧問をはじめとする有識者との意見交換も踏まえ、政策・施策や行財政改革計画2021-2025の総括などの市政の内容、市役所職員の役割や姿勢・意識を集中的に点検した結果について、議論しました。



## 環境福祉委員会 (玉本なるみ委員長)



### ①救護施設の整備に代わる住居を喪失した方等への支援の充実(5/7)

報告聴取

救護施設入所者のうち、適切な支援があればより居宅に近い環境で生活を営むことができる方に対し、地域で生活していくための新たな支援策を展開し、既存の支援策とも組み合わせ提供する取組について、議論しました。

### ②被保険者証廃止に伴う本市国民健康保険におけるマイナ保険証等の取扱い(9/26)

マイナンバー法等の一部改正法の施行に伴う令和6年12月2日の被保険者証廃止後の本市国民健康保険におけるマイナ保険証等の取扱いについて、議論しました。



## 文教はぐくみ委員会 (井上よしひろ委員長)

年間テーマ

「生活文化の継承・創造」  
～文化都市京都の発展と、子ども達の未来のために～



### ①西京極総合運動公園等の民間活力導入に向けた令和4・5年度サウンディング調査の結果(8/21)

報告聴取

西京極総合運動公園について、財政負担を抑えながら、総合運動公園としての機能維持・向上を図りつつ、スポーツ以外での利活用や新たな魅力の創出を目的とした民間活力の導入に関する調査の結果を受けて、今後の方針等について、議論しました。

### ②全員制中学校給食の実施に係る給食センターの整備内容等(9/26)

給食センターから学校への配送時間短縮等に係る一部民間調理場の活用など、全員制中学校給食の一層の安定的な運営体制の構築に向けて、給食センターの整備内容や今後の予定について、議論しました。



## まちづくり委員会 (兵藤しんいち委員長)



### ①都市再生緊急整備地域の拡大(5/23)

報告聴取

都市再生緊急整備地域\*の更なる拡大を目指した、京都駅周辺の一部地域の追加指定及び三条駅周辺地域の指定に向けた取組について、議論しました。

\*都市開発事業などにより、緊急かつ重点的に市街地整備を推進し、都市再生の拠点とすべき地域について、都市再生特別措置法に基づき国が指定するもの。

### ②元京都市ラクト健康・文化館活用に係る契約候補事業者の辞退(6/14)

元京都市ラクト健康・文化館の民間事業者による運営再開を目指し選定した契約候補事業者の辞退に至った経過及び当該施設の有効活用に向けた今後の方向性について、議論しました。



## 産業交通水道委員会 (平山たかお委員長)



### ①令和5(2023)年 京都観光総合調査の結果(7/26)

報告聴取

日本人・外国人の観光客それぞれに四半期ごとに面接調査等を行い、観光消費額や観光客数をはじめ、観光客の動向等を調査する京都観光総合調査の令和5年1月から12月までの調査結果について、議論しました。

### ②市バス運転士不足 非常事態宣言(9/27)

新規採用者募集が不調となり、このまま人員不足が続けば現行の市バスの路線・ダイヤの維持が難しくなることから、「市バス運転士不足 非常事態宣言」を発出し、運転士確保に向け新規採用者の再募集や運転士の処遇改善等を行う取組について、議論しました。





# 9月市会審議結果

9月市会で審議した市長提出議案58件、議員提出議案1件の審議結果は、次のとおりです。  
 なお、件名の後に月日の記載のないものの議決日は、全て11月6日です。(○=賛成、×=反対)

議案名	審議結果	会派名等									
		自民	維新	共産	公民	民主	無※1	無※2	無※3	無※4	無※5
5年度決算	■特別会計(母子父子寡婦福祉資金貸付事業、中央卸売市場第二市場・と畜場、農業集落排水事業、土地区画整理事業、土地取得、市立病院機構病院事業債、高速鉄道事業) ■特別会計(国民健康保険事業、介護保険事業、後期高齢者医療、中央卸売市場第一市場、水道事業、公共下水道事業、自動車運送事業) ■特別会計(市公債) ■一般会計	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
6年度補正予算案	■一般会計(議第133号)(10/4) ■一般会計(議第132号)(10/2)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
条例制定案	■地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定 ■南岩本公園条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
条例改正案	■地球温暖化対策条例 ■宝が池公園運動施設条例 ■国民健康保険条例 ■児童館及び学童保育所条例 ■執行機関の附属機関の設置等に関する条例 ■市営住宅条例 ■市立小学校条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
その他の議案	■上京区総合庁舎整備等事業実施契約の変更 ■指定管理者の指定(保健福祉局関係)3件 ■指定管理者の指定(子ども若者はぐくみ局関係)21件 ■市道路線の認定 ■市道路線の廃止 ■水道事業特別会計未処分利益剰余金及び資本剰余金の処分 ■公共下水道事業特別会計未処分利益剰余金の処分 ■左京区総合庁舎整備等事業実施契約の変更 ■市立芸術大学定款の変更	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議員提出議案	■ケアラーに対する支援の推進に関する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

### 自由民主党京都市議員団(=自民)

- 富 きくお さくらい 泰広
- 橋村 芳和 みちはた 弘之
- 津田 大三 田中 たかのり
- 寺田 一博 森田 守
- 山本 恵一 平山 たかお
- 田中 明秀 加藤 昌洋
- 西村 義直 井上 よしひろ
- 下村 あきら 谷口 みゆき
- 椋田 隆知 山本 しゅうじ
- しまもと 京司 (計19人)

### 維新・京都・国民市議員団(=維新)

- おんづか 功 久保田 正紀
- 中野 洋一 神谷 修平
- 江村 理紗 もりもと 英靖
- 宇佐美 賢一 北川 みき
- こうち 大輔 中高 しゅうじ
- 大津 裕太 北尾 ゆか
- 菅谷 浩平 土方 莉紗
- 森 かれん 河村 諒
- (計16人)

### 日本共産党京都市議員団(=共産)

- 北山 ただお 加藤 あい 山本 陽子
- 西野 さち子 赤阪 仁 平井 良人
- 玉本 なるみ とがし 豊 やまね 智史
- くらた 共子 山田 こうじ えもと かよこ
- 河合 ようこ 森田 ゆみ子 (計14人)

### 公明党京都市議員団(=公明)

- 湯浅 光彦 かわしま 優子 中村 まり
- 吉田 孝雄 松田 けい子 増成 竜治
- 平山 よしかず 兵藤 しんいち くらまざわ 真昭
- 青野 仁志 西山 信昌 (計11人)

### 民主・市民フォーラム京都市議員団(=民主)

- 天方 ひろゆき
- きくち 一秀 (計2人)

### 無所属(5人)

- ※1 井崎 敦子
- ※2 片桐 直哉
- ※3 小島 信太郎
- ※4 繁 隆夫
- ※5 平田 圭

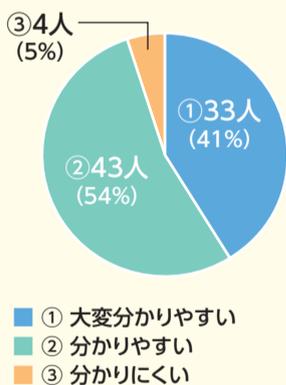
(令和6年11月6日現在)

可決された議案の全文などは、市会ホームページからご覧ください。

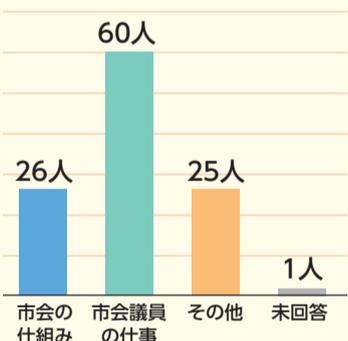
## 市会だより第138号 アンケート結果のご紹介

市会だより第138号(9月15日発行)の特集記事などについてのアンケートにたくさんの回答をいただき、ありがとうございました。(回答者80名)  
 なお、当選者の発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきました。

Q 特集記事「数字で見る!京都市会」について、内容は分かりやすかったですか。



Q 今後、特集記事として読んでみたいテーマはありますか。(複数回答可)



#### その他の具体例

※以下、主なものを抜粋・集約

- ・具体的な活動(議員の一日の流れ)
- ・実際の条例を例とした、条例が誕生するまでの流れ
- ・子ども向けに、市会の仕組みや市会議員の仕事内容、親子ふれあい議場見学会の紹介

Q 感想や市会だより全般への提案などをお聞かせください。

- ・数字にフォーカスが当たっていることで、まとまりがあり分かりやすかった。
- ・京都市会が通年議会であることを知ることができた。年度内に何度か開会、閉会を繰り返す会期制が当然のように思いついてきた。
- ・ピンポイントのテーマのほうが読みやすい。
- ・具体的な話合いの内容や結果を分かりやすく、かつ私達の生活にどのように関わっているのかを知りたい。

京都市会のことを知ってもらえてうれしいな。これからも京都市会に注目してね。



## 市会からのお知らせ

### テレビ中継

本会議の代表質疑・質問の模様をKBS京都テレビで中継しています。

### 本会議等の傍聴

本会議、予算・決算特別委員会総括質疑を傍聴することができます。本会議では、事前申し込みによる手話通訳も実施しています。

### 委員会のモニター視聴

委員会の模様を市役所本庁舎4階のモニター室で放映しています。

※傍聴・モニター視聴のご案内については、変更の可能性があります。最新の情報は市会ホームページをご確認ください。

本会議や委員会の生中継と録画の映像を配信しています。ぜひ、ご視聴ください。



インターネット議会中継



京都市会YouTubeチャンネル

市会だよりに関するお問い合わせは  
 市会事務局調査課 TEL:222-3697 FAX:222-3713

京都市会 検索

京都市会ホームページ



4年間で総額5億円  
 ~議員報酬20%削減~